

## 第2学年 理型 課題研究 指導案 第12回 研究4

### 1. 日時

2年5・6組          11月22日（木）5・6限 ※TA1名来ます。  
 2年7・8・9組      11月27日（火）5・6限 ※TA3名来ます。

### 2. 授業実施場所

#### 5・6組

物理教室（物理分野選択者） 担当 平澤・松藤  
 化学教室（化学分野選択者） 担当 嶋田・松藤  
 コンピュータ教室（数学・情報・その他選択者） 担当 平澤  
 調理室 担当 川上

#### 7・8・9組

物理教室（物理分野選択者）担当 平澤  
 生物教室（生物・数学・情報・その他選択者）担当 椎葉  
 化学教室（化学分野選択者）担当 楫本・安藤  
 8組教室 担当 加藤元  
 調理室 担当 野田彩・安藤

### 3. 本時の目的

(1) 各グループ研究活動を行う。

### 4. 授業展開

展開	生徒の活動	指導上の留意点
導入 (10分)	実験室にてグループごとに着席する。 配布資料を受け取り、諸注意を聴く。	本時の目標や役割分担を話し合ってから活動始める。
展開1 (80分)	グループで研究に取り組む。	タブレット端末 ・56組→化学準備室へ。 ・789組→職員室へ取りに行く。
まとめ (10分)	片付けをする。	安全に注意して取り組ませる。

### 今後の予定

13回目 12/6 (56組), 11 (789組)	データ整理, 研究のまとめ, 実験
14回目 12/20 (56組), 18 (789組)	データ整理, 発表資料の作成, 実験
15回目 1/29 (56組), 31 (789組)	発表準備・練習, 実験はさせない
16回目 2/13	課題研究中間発表会

## 指導上の留意点

- ・別紙「まとめ作業に入る前に」を配布し今後の流れを説明して下さい。
- ・実験が完了しないグループはまとめ作業と並行して研究を進める。
- ・グループごと研究の進捗状況に応じた助言をお願いします。

二学期期末考査後の12月の業後の時間に実験室で活動ができるよう、実験室を開放し監督の教員を割り振ります。

冬休み明け、1月は原則実験は行わずまとめの作業に力をそそがせる。業後コンピュータ室で活動ができるようにします。

業後の活動日程の詳細については後日生徒に連絡いたします。

- ・中間発表までの実験のために購入が必要な物品がありましたら12月中に集約して下さい。予算の執行は1月末までです。2, 3月は新規購入ができませんのでよろしくお願いします。次年度の予算については4月入ってすぐ使えます。
- ・来年度は継続研究になる予定ですが、まだ生徒には公表せず、できるところまで研究を進めるよう伝えて下さい。

## 今後の指導の流れ

日時	指導内容
12月	授業後の実験室開放の監督。
12/21 金	「研究タイトルと要旨」、「発表用スライド」、「プランニングシート」の提出締切 冬休み中に一度添削をお願いします。
冬休み中	「研究タイトルと要旨」と「発表用スライド」を添削する。
H31 1/7 月	班長を通じて「研究タイトルと要旨」、「発表用スライド」、「プランニングシート」を返却する。修正点を班で共有するよう伝える。
1月	授業後のコンピュータ室開放の監督。